



えりも町立えりも小学校 令和4年度の取組

働き方改革



4月1日の担任発表

4月1日にホームページ上で担任発表を行うことにより、新学期が始まる前に保護者は子どもの事について新担任へ直接相談することができ、新担任は教室環境等の準備を行うことができます。

	月	火	水	木	金	土	日
午前				1	2	3	4
午後							
午前	5	6	7	8	9	10	11
午後							
午前	12	13	14	15	16	17	18
午後							

わくわく年休カレンダー

月3時間の年休を計画的に取得することにより、年休取得促進・時間外勤務減少を図っています。また、予定を職員室内に掲示することにより、職員相互の動向を確認しながら業務を進めることができます。



全職員によるホームページ更新

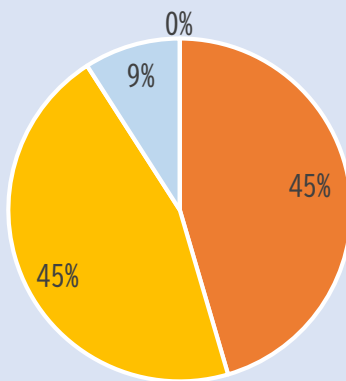
一部の職員で行っていた児童の様子のホームページへの投稿を全職員で行うことにより、児童の様子をその日に保護者へ伝えることができ、学級通信の発行回数を減らしています。



配付文書のメール配信

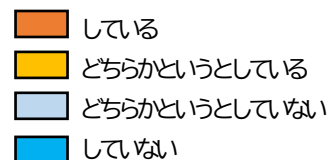
保護者への配布文書を基本的に安心メールへの添付による配信（同時にホームページへの掲載）とすることで、配布漏れ・忘れを防ぐことができ、欠席児童のご家庭にも同じタイミングで配布することができます。

職員評価
「勤務時間を意識し、時間外勤務を縮減することができた」



令和4年度 職員勤務時間

月平均
35時間36分



えりも町立えりも小学校

〒058-0203

北海道幌泉郡えりも町字新浜242番地の1

TEL 01466-2-2355

FAX 01466-2-3407

E-mail erisyo@educ.erimo.hokkaido.jp

HP http://erimo02.wp.xdomain.jp/



教育活動の充実



避難訓練の複数回実施

様々な状況（授業中、休み時間中、管理職不在、告知なし、冬期間など）における避難訓練を実施することにより、児童一人一人の防災意識の向上を図っています。



視察研修の実施

夏季休業中に本校職員、PTA代表、町内幼小中各校代表で東日本大震災の被災地視察研修を行いました。被災地の学校を直接見る、聞くことにより、職員一人一人の防災への意識が高まり、災害対策の充実が図られています。



児童会活動の改善

特別活動の充実のため、児童会組織や会則の見直しを行うことにより、代表委員会を中心とした運営となり、より主体的な活動を計画することができるようになりました。



算数チャレンジ

北海道チャレンジテストの正答率の低い問題をもとに定期的に再テストを行い、満点者を校内に掲示することにより、児童の実態を把握するとともに児童の学習意欲の喚起を図り、学力向上へつなげています。



授業改善プラン

教務主任と専科教諭が定期的に各学年に入り、授業や学習規律、教室環境等について担任と協議していくことにより、全学年が統一した方向性で推進することができます。

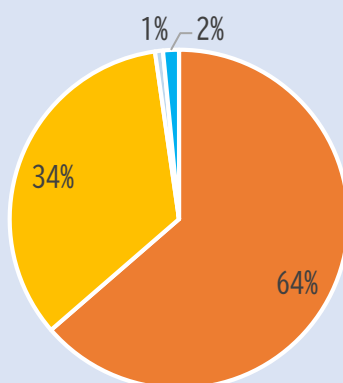


全職員によるグランドデザイン作成

「わかりやすいグランドデザイン」を目指して、前年度のグランドデザインをもとに職員で複数回協議し、記載内容やデザインを決定しました。

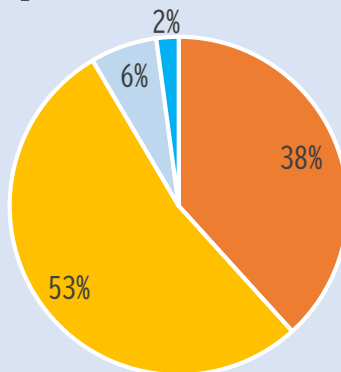
児童評価

「学校にいる時、災害が起きたら落ち着いて避難することができる」



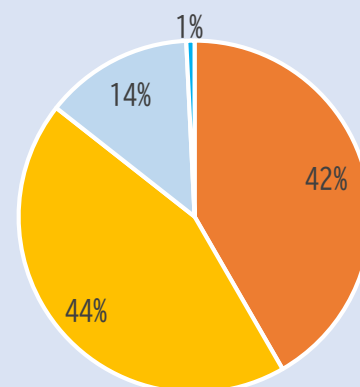
児童評価

「児童会活動において、積極的に企画・運営に関わっている」



児童評価

「学校の勉強はよくわかる」



している
 どちらかというとしている
 どちらかというとしていない
 してない